

[令和6年度 播磨町郷土資料館 特別展]

復元イラストから読み解く、

大中遺跡と

明石海峡・播磨灘

令和6年
10月5日〔土〕—12月1日〔日〕

大中遺跡

東野町遺跡

塩壺西・塩壺遺跡

五斗長垣内遺跡

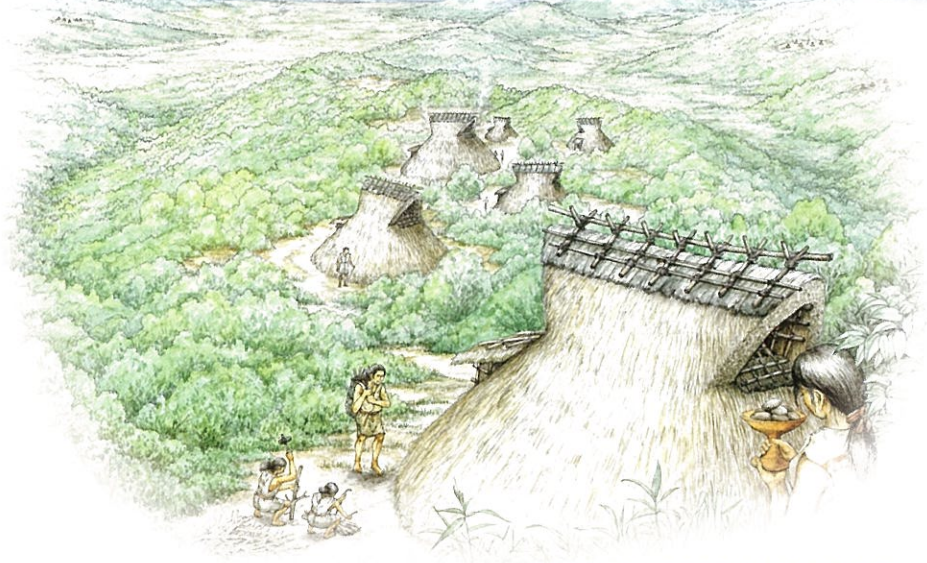
観覧時間 / 午前9時30分～午後5時
 休館日 / 月曜日 ※祝休日の場合は翌平日
 観覧料 / 無料
 主催 / 播磨町・播磨町教育委員会
 開催場所 / 播磨町郷土資料館展示室
 (兵庫県加古郡播磨町大中1-1-2)

を望む遺跡

—弥生時代後期集落の眺望分析—



五斗長垣内遺跡出土鉄器(淡路市) 淡路市教育委員会提供



五斗長垣内遺跡「集落遠景」イラスト画:小東憲朗

復元イラストから読み解く、 大中遺跡と 明石海峡・播磨灘

を望む遺跡 —弥生時代後期集落の眺望分析—

関連イベント

第2回歴史講座(共催 兵庫県立考古博物館)

「復元イラストから読み解く、大中遺跡と
明石海峡・播磨灘を望む遺跡—弥生時代後期集落の眺望比較—」

第1部「明石海峡を巡る眺望比較」

- ▶ 講演者 森岡秀人(奈良県立橿原考古学研究所 共同研究員)
宇佐美智之(京都芸術大学 専任講師)

第2部 パネルディスカッション

「復元イラストと眺望分析から読み解く、
明石海峡・播磨灘を望む弥生時代後期集落」

- ▶ パネリスト 森岡秀人(奈良県立橿原考古学研究所共同研究員)
深井明比古(兵庫県立考古博物館名誉学芸員、東日本
ダントーティル(株)技術研究所 上席研究員、前当館学芸員)
宇佐美智之(京都芸術大学 専任講師)
小東憲朗(アプライドアート工房代表)

▶ 日時 令和6年11月17日(日) 13:30~15:00

▶ 場所 兵庫県立考古博物館 講堂

▶ 費用 無料

▶ 定員 先着80名

▶ 申込み 9月25日(水)より電話受付
郷土資料館 ☎079-435-5000

特別展解説

▶ 日時 10月13・27日 / 11月10・24日 計4回実施
14:00~14:40 ※申し込みは不要です。

▶ 問合せ 郷土資料館 ☎079-435-5000



東野町出土土器(明石市) 明石市提供



塩壺西遺跡出土土器(淡路市) 兵庫県立考古博物館提供



播磨町郷土資料館

〒675-0142 兵庫県加古郡播磨町大中1-1-2
TEL 079-435-5000 FAX 079-436-0135

播磨町郷土資料館 検索



[ホームページ]